

平成29年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 重点

マスタープラン： 3つの挑戦
低炭素

施策番号
5-1

局・課名： 環境局・環境政策課

| 事業名 | 低炭素活動促進事業 | 事業費(千円) | 平成27年度決算額 | 平成28年度予算額 | 平成29年度要求額 | |
|-------------|--|---|--|---|----------------------|--|
| | | | | 3,302 | 2,332 | |
| 事業概要 | 【目的】 本市のめざす低炭素都市「クールシティ・堺」の実現に向け、CO2排出量が増加傾向にある民生部門において、環境に対する市民や事業者の意識醸成を行い、環境活動に取り組む主体の拡大を図ることにより、低炭素型ライフスタイルを創出していく。 また、既に進んできている温暖化に対し、気候変動の現状や、暑熱への対策を市民に広く普及していく。 | 債務負担行為 | 期間 H ~ H | | 要求額(千円) | |
| | 【内容】 ○クールシティ・堺パートナー制度では、パートナー制度参加企業を対象に温暖化対策に向けた勉強会や施設見学会を実施する。 ○次世代エネルギーパークでは、子ども向けの自由研究エネパツアー(夏1回)、と一般向けの専門的エネパツアー(冬1回)を実施する。 ○うちエコ診断は、集会式での診断を年2回開催、イベントでの説明や簡易診断、随時集会式診断を開催(5名程度で開催)。 ○堺太陽光発電所普及啓発では、啓発パンフレットを増刷し、見学場所周辺の除草業務を行う。 ○温暖化対策普及啓発セミナーでは、温暖化対策に資する普及啓発セミナー(省エネ・節電、環境マネジメントシステム等)を開催する。 ○金融機関との連携事業では、低炭素の促進に寄与する環境金融施策に関するセミナー等を開催、創エネ・省エネに係る普及啓発を実施する。 ○暑さ対策普及啓発では、グリーンカーテンの普及活動に加え、暑さ対策パンフレット等を活用し、省エネにも役立つような、家庭で簡単にできる取組を普及啓発する。 ○(仮称)堺ムーやんエコラリーでは夏の省エネお出かけキャンペーンにも繋がるような環境クイズエコラリーを開催する。 | 主要求内容 | (単位:千円) | | | |
| | | 項目 | 28年度予算 | 29年度要求額 | 内容・積算等 | |
| | | クールシティ・堺パートナー制度 | 1,426 | 240 | 勉強会場借上げ、謝礼金、旅費等 | |
| | | 次世代エネルギーパーク | 286 | 155 | リーフレット作成、見学会等(車両借上等) | |
| | | うちエコ診断 | 187 | 123 | 診断業務(謝礼、印刷製本等) | |
| | | 堺太陽光発電所普及啓発 | 1,030 | 948 | パンフレット増刷、除草業務 | |
| | | 温暖化対策普及啓発セミナー | 144 | 94 | セミナー開催等(謝礼、会場借上等) | |
| | | 金融機関との連携事業 | 194 | 216 | セミナー開催(謝礼、会場借上げ等) | |
| | | 大阪省エネヘルキャンペーン実行委員会 | 35 | 35 | 負担金、旅費 | |
| | 暑さ対策普及啓発等 | 0 | 98 | 消耗品費、通信運搬費等、旅費等 | | |
| | (仮称)堺ムーやんエコラリー | 0 | 423 | 消耗品費、印刷製本費等 | | |
| | 合計 | 3,302 | 2,332 | | | |
| | | スケジュール(経過及び今後展開) | | | | |
| | | 【経過(～28年度)】 金融機関との連携事業(H22～) エネルギーパーク事業(H22～) パートナー制度の実施(H23～) うちエコ診断の実施(H26～) | 【29年度】 うちエコ簡易診断の実施 低炭素の促進に資する、環境マネジメント、金融商品等の情報発信セミナーの実施 (仮称)堺ムーやんエコラリーの実施 | 【今後予定(30年度～)】 市民・事業者の低炭素活動の普及促進 | | |
| | | その他 特記事項 | | | | |
| | | みんなの審査会対象外 関連事業 暑さ対策事業を本事業へ統合 | | | | |
| | 【今年度要求のポイント】 (仮称)堺ムーやんエコラリーの開催により、次世代層を中心に普及啓発を実施し、地球温暖化や省エネ等の関心を深める。 | | | | | |

整理番号 : 10 - 2 - 0110